

# 緊急技術情報（暴風雪・園芸）

平成26年3月5日  
日高農業改良普及センター 日高西部支所

## ～低気圧通過に伴う注意喚起～

3月5～7日にかけて、北海道は強い低気圧が通過し、暴風雪に注意が必要です。以下の点に留意して下さい。

### ハウス・育苗ハウス等の保安全管理

- 1 既設の防風網は点検整備を十分行うと共に、突風が発生しやすいハウス周辺の狭さく部には、応急的に防風網を設置しましょう。
  - 2 ハウスバンドを固定するアンカー杭の浮き上がりをお確かめ、修正しておきましょう。
  - 3 ハウス天井フィルムの張りを維持するために、ハウスバンドを締め直しましょう。バンドレスの場合は、フィルムを均等に緊張することが難しく、フィルムがバタつく破れやすくなるので、妻面及びハウス中間部に防風ネットを張り、バタつきを防ぎましょう。
  - 4 ハウスの出入り口、天窓、妻窓、換気扇及び側面のフィルム巻上げ部などの開口部が、きちんと締まるかチェックしましょう。
  - 5 ハウス妻面からの筋かいが緩んでいるときは、止め金具のアンクルバンド全てを均等に増し締めし、筋かいの強度を向上させましょう。
  - 6 暖房設備を設置しているハウスでは、強風や断線、漏水による設備の損傷がないよう、点検・整備を行いましょ。
  - 7 降雪量に十分注意し、ハウス上部だけでなく腰部についても十分な除雪作業を実施してください。
  - 8 大雪に備えてハウス内の倒壊防止対策（3m間隔の支柱によるつっぱり棒など）補強や点検を実施しましょう。
  - 9 暖房機等の加温設備がある場合は二重カーテンを解放し、外気温より5以上となるように温度設定し、ハウス天井フィルムの融雪を促進させます。
  - 10 加温設備がない場合、オイル缶（適正処理済）や1斗缶に稲わら（2～3束）や乾草（満杯量）を入れ、100坪ハウスで5か所程度設置し燃焼させ、ハウス内の温度上昇を図り、ハウス天井フィルムの融雪を促進させます。
- 予想を超える降雪量や著しく強風が続く場合には、ハウス天井フィルムを除去し、ハウスの倒壊を防止して下さい。

**悪天候下での作業には、十分な安全を確保して下さい。**

天気予報等で今後の気象経過に十分な注意をして下さい！  
くれぐれも作業の安全性を一番に考えて下さい！  
無理をせず、作業事故防止を心がけましょう！